

## Nikon

# NIKKOR

## AF-S NIKKOR 28mm f/1.4E ED

### 使用説明書

### User's Manual

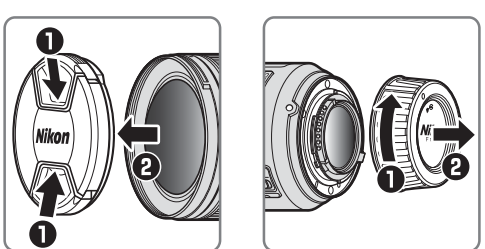
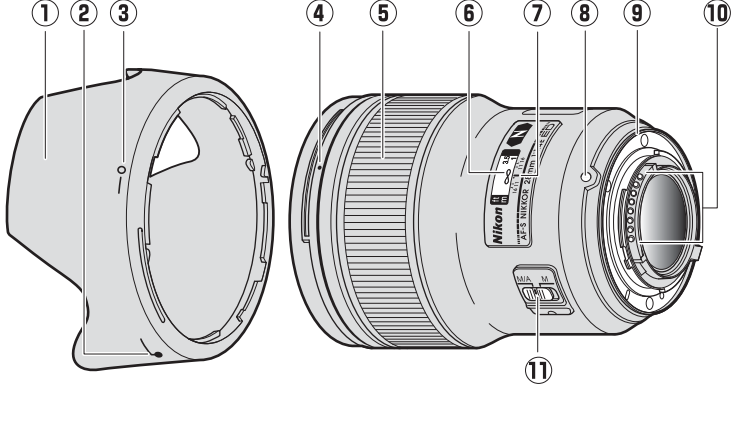
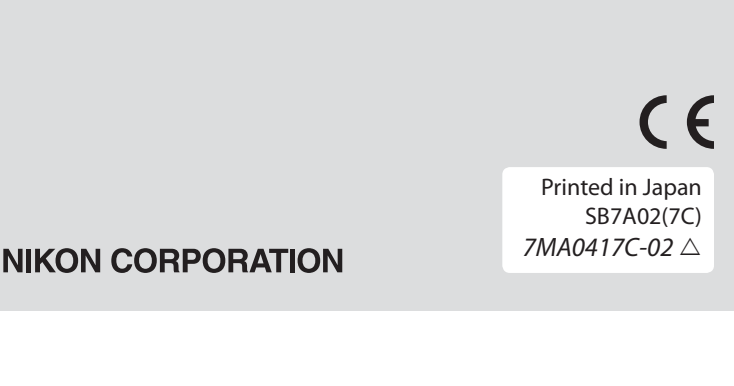
### Fr Manuel d'utilisation

### Manual del usuario

### 使用说明书

### Manual do usuário

### 사용설명서



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

日本語
ご使用の前に、この使用説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。また、カメラの説明書もご覧ください。

このレンズは、デジタル一眼レフカメラの D2 シリーズ、D1 シリーズ、D200、D100、D80、D70 シリーズ、D60、D50、D40 シリーズ、D3000、およびフィルム一眼レフカメラに適合していません。

- 安全上の注意**

おなたや他の人々の首や顔への衝撃を未然に防止するため、ご使用の前に「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。この説明書をお読みになった後、いつでも参照できるように保管してください。

- 警告** 死または重傷を負わせるおそれがある内容です。

⚠ **注意** 怪我等による**火災**や**財産の損害**が発生するおそれがある内容です。
  - お取り扱いの際、以下の記号等で区別しています。
  - お取り扱いに**注意**が必要です。
  - お取り扱いに**注意**が必要です。
  - お取り扱いに**注意**が必要です。

- 警告**
  - 分解 修理または交換をしない
    - 落下などによる**破損**や**内部が露出**したら、**露出部に触らない**。感電や怪我等の原因になります。

- 実行**
  - 発熱する、発光がある、ご不明な点や異常時は、**直ちにカメラ電源を取り外す**
    - 位置する、発光、やけどの原因になります。
- 禁止**
  - 水で濡らさない
    - レンズやカメラの**内部が濡れる**原因になります。
- 禁止**
  - 衝撃、爆発のおそれのある場所では使わない
    - フロンガス、ガンリウム、可燃性スプレーなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所では使うと、爆発や火災の原因になります。
- 禁止**
  - レンズまたはカメラで**直接太陽光や強い光**を見ない
    - 失明や失明の原因になります。
- 禁止**
  - 幼童の手の届くところに置かない
    - 幼童が怪我等の原因になります。
- 禁止**
  - 小さなお子さんを誘って遊ぶなど、**身体に影響**を及ぼします。
    - 飲み込んだら、すぐに医師の診断を受けてください。
- 禁止**
  - 高温環境**や**低温環境**では、**異常な発熱**や**凍傷**の原因になります。
    - やけどや凍傷やけだ、凍傷の原因になることがあります。

- 注意**
  - 禁止** **レンズを太陽や強い光源**に向たまにしない
    - 発光して、**内部部品が焼損**や**発火**の原因になります。
- 禁止**
  - 直射日光や**直射日光の当たる所**など**高温環境**に**放置**しない
    - 破損や発火の原因になります。

<b>各部の名称</b>	
① フード	
② フード取り付け指環	
③ フードロック指環	
④ フード裏蓋指環	
⑤ フォーカスリング	
⑥ 距離指環	
⑦ 距離目盛目録	
⑧ レンズ保護鏡	
⑨ レンズマウント・ゴブリング	
⑩ CPU 情報表示	
⑪ フォーカスマードのロックスイッチ	

<b>①</b> フード		
<b>②</b> フード取り付け指環		
<b>③</b> フードロック指環		
<b>④</b> フード裏蓋指環		
<b>⑤</b> フォーカスリング		
<b>⑥</b> 距離指環		
<b>⑦</b> 距離目盛目録		
<b>⑧</b> レンズ保護鏡		
<b>⑨</b> レンズマウント・ゴブリング		
<b>⑩</b> CPU 情報表示		
<b>⑪</b> フォーカスマードのロックスイッチ		

**①** フードのロック方法
撮影目的によって、下表のような①のロック方法が選択できます。
・カメラのフォーカスマードについて、カメラの説明書をご覧ください。

カメラのフォーカスマード	レンズのフォーカスマード	
	M/A	M
AF	マニュアル優先オートフォーカス	マニュアルフォーカス(フォーカスロック)
MF	マニュアルフォーカス(フォーカスロック)	

**M/A(マニュアル優先オートフォーカスマード)の使い方**
オートフォーカス撮影中にマニュアルフォーカスに切り替えることができます。

- レンズのフォーカスモード切り換えスイッチを **[M/A]** にセットします。
- オートフォーカス撮影時、カメラのシャッターボタンを半押ししたまま、あるいはカメラの **AF-ON** (AF 作動) ボタンを保持したまま、フォーカスリングを手で回転させる
  - 同時にマニュアルフォーカス撮影が行えます。
- カメラのシャッターボタンを半押しし切り、カメラの **AF-ON** (AF 作動) ボタンを再度操作するとオートフォーカスで撮影が可能となります。

- 描写深度**
  - 描写の前後のピントが合う範囲 (描写深度) は、カメラのプリビュー (取り込み) 機能を通じて確認できます。
  - 距離目録と距離目録基準線の両側にある描写深度目録を使うと、おおよその描写深度を知ることができます。
  - 距離目録は目安であり、描写体までの距離を保証するものではありません。また、遠景撮影も描写深度などの影響によりマージンに落ちない位置でピントが合う場合があります。

<b>on</b>	<b>∞</b>	<b>3.6</b>	<b>∞</b>
描写深度目録	距離目録	距離目録基準線	描写深度目録

- 絞り値について**
  - 絞り値は、カメラ前で設定してください。
  - 絞り値によっては、連続撮影時の撮影速度が低下する場合があります。

- カメラの内蔵フラッシュ使用時の注意**

カメラの内蔵フラッシュをお使いのときは、ケラレを防止するためにレンズのフードは取り外して使用してください。

  - ※カメラの内蔵フラッシュのクランプとは、フラッシュの光がレンズの先端でさえぎられにくいように、撮影時にレンズの先端に装着する部品です。

- カメラの内蔵フラッシュ使用時にケラレなく撮影できる撮影距離について**

次のカメラでは、このレンズを取り付けて内蔵フラッシュを使用すると、ケラレが発生する場合があります。ケラレなく撮影できる撮影距離はこの通りです。

<b>カメラ</b>	<b>ケラレなく撮影できる撮影距離*</b>
D750 (FX フォーマット機) /D700 (FX フォーマット機) /D610 (FX フォーマット機) /D600 (FX フォーマット機) /D5600 /D5500 /D5300 /D3300 /D3200 /D3100	1.0m 以上

\*このレンズをカメラに取り付けたりしたときのケラレの撮影情報は、カメラの説明書でご確認ください。

- フードについて**

高画角に影響を及ぼす光線カットし、レンズ面の保護にも役立ちます。

- 取り付け方**

ⓘ フード裏蓋指環 (●) とフード取り付け指環 (←) を合わせて、①(フードを左向き)の方向に回転させ、フード裏蓋指環とフードセット指環 (←○) を合わせてください。
  - ②

- フード先端を強くつかむと着脱が困難になります。着脱の際は、フードを取り付け指環 (←) 付近を持って回転させてください。
- フードが正しく取り付けられないと画像にケラレが生じますのでご注意ください。
- 収納時はフードを逆向きにしてレンズに取り付けられます。着脱の際は、フードセット指環 (←○) 付近を持って回転させてください。

- レンズのお手入れと取り扱い上のご注意**
  - レンズをカメラから取り外すと、絞りが開放状態になります。レンズ面を保護するために、レンズキャップを取り付け、太陽光の当たるような場所に長時間置かないでください。
  - フードをレンズに装着した状態で、フードの破れを防いでください。
  - CPU 情報表示は汚染しないようにご注意ください。

- レンズマウント・ゴブリングが損傷した場合は、そのまま使用せず販売店またはニコンサービスセンターへご連絡ください。
- レンズ面を清掃する場合は、適切なクリーニング剤を使用してください。
- レンズ面をクリーニング剤で拭き取った後は、乾いた布で拭き取ってください。内蔵のクリーニングコートは加工されています。乾いた布で拭き取ってください。内蔵のクリーニングコートが剥がれたり、傷ついたりした場合は、柔らかい清潔な布または市販のレンズクリーニングペーパーを使って、レンズの中心から外周へ順番に拭き取ってください。その場合、拭き取り布は乾かさないように注意してください。汚れがひどい場合は、少量の水か、無水アルコール (エタノール) または市販のレンズクリーナーで濡らした柔らかい布を使って軽く拭き取ってください。フックコート加工されたレンズ面は、撥水剤、撥油剤が原因で、水濡れ時の拭き取りが生じることがあります。その場合は、乾いた布で拭き取ってください。
- レンズマウント・ゴブリングの損傷を防ぐ場合は、ニームトラクター NC (フィルター) をお使いいただけます。また、レンズのフードも対応します。
- レンズケースに入れるときは、必ずレンズキャップとレンズを取り付けてください。レンズを長期使用しないときは、カビや錆を防ぐために、高温多湿のところを避けて風通しのよい場所に保管してください。また、直射日光の当たるような、防虫剤のあるところも避けてください。

- ストロボの発光時、高温になるように置かないでください。極端に温度が高くなる、外側の一部が熱いという状態がフラッシュが故障する可能性があります。
- 極端に湿度の高い場所や急に温度が変化する環境に、レンズ内に水滴が生じ、故障の原因となります。レンズ/UV ฟิล์ม/ペーパー類などを入れて、周囲の湿度をなじませておきましょう。

- 付属アクセサリー**
  - 77mm スプレッド式レンズキャップ LC-77
  - 裏蓋 LF-4
  - ①(ゴネット) フード H-83
  - ②(ゴネット) CL-118

- 使用できるアクセサリ**
  - 77mm ネジ込みフィルター

<b>仕様</b>	ニコン F マウント CPU 内蔵 E タイプ、AF-S レンズ
<b>型式</b>	28mm
<b>焦点距離</b>	28mm
<b>最大径径比</b>	1:1.4
<b>レンズ構成</b>	11 群 14 枚 (ED レンズ 2 枚、非球面レンズ 3 枚、ナノクリスタルコートあり、フックコートあり)
<b>絞り</b>	f/1.4 (FX フォーマット) / f/1.6 (フルフレーム)
<b>絞り範囲</b>	f/5.6 (DX フォーマットのデジタル一眼レフカメラ)
<b>ピント合わせ</b>	RF (リアフォーカス) 方式、超音波モーターによるオートフォーカス、マニュアルフォーカス可能
<b>撮影距離目録</b>	∞～0.28m
<b>撮影距離目録</b>	距離目録の 0.28m
<b>絞り制御機構</b>	9 枚 (半絞り)
<b>絞りの種類</b>	電機駆りによる自動絞り
<b>絞りの範囲</b>	f/1.4～16
<b>オートフォーカス</b>	77mm (F=0.75mm)
<b>透過</b>	約 83.0mm (最大径) ×100.5mm (レンズマウント基準径) (レンズ先端まで)
<b>質量</b>	約 645g
	※ 製品の外观・仕様・性能は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

<b>注意</b>	
<b>禁止</b>	レンズを太陽や強い光源に向たまにしない <ul style="list-style-type: none"><li>発光して、内部部品が焼損や発火の原因になります。</li></ul>
<b>禁止</b>	直射日光や <b>直射日光の当たる所</b> など <b>高温環境</b> に <b>放置</b> しない <ul style="list-style-type: none"><li>破損や発火の原因になります。</li></ul>

<b>各部の名称</b>	
① フード	
② フード取り付け指環	
③ フードロック指環	
④ フード裏蓋指環	
⑤ フォーカスリング	
⑥ 距離指環	
⑦ 距離目盛目録	
⑧ レンズ保護鏡	
⑨ レンズマウント・ゴブリング	
⑩ CPU 情報表示	
⑪ フォーカスマードのロックスイッチ	

<b>①</b> フード		
<b>②</b> フード取り付け指環		
<b>③</b> フードロック指環		
<b>④</b> フード裏蓋指環		
<b>⑤</b> フォーカスリング		
<b>⑥</b> 距離指環		
<b>⑦</b> 距離目盛目録		
<b>⑧</b> レンズ保護鏡		
<b>⑨</b> レンズマウント・ゴブリング		
<b>⑩</b> CPU 情報表示		
<b>⑪</b> フォーカスマードのロックスイッチ		

<b>ニコンブラザのご案内</b>	
ニコンブラザが、ショールーム、サービスセンター、ギャラリーを統合しニコン映像製品の総合販売拠点です。お近くのデジタルイメージングの世界を拓き、お客様の暮らしを、向上させるべく取り組んでいます。 <p>※ニコンブラザサービスセンターでは持ち込み修理の受付も行っております。</p>	
<b>ニコンブラザ店舗</b>	
〒104-0061 東京都中央区銀座 7-10-1 ストラータンギヤ 1-2 階 <p>営業時間：10：30～18：30 (年末年始、2月の第1土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日)</p>	
<b>ニコンブラザ店舗</b>	
〒163-1528 東京都新宿区西新宿 1-6-1 新館エルクワ 28 階 <p>営業時間：10：30～18：30 (年末年始、2月11日・12日、8月の第3日曜日とその翌日を除く毎日)</p>	
<b>ニコンブラザ店舗</b>	
〒530-0001 大阪市北区南船場 2-2-2 ニコンブラザウエスト・オフィスタワー 13 階 <p>営業時間：10：30～18：30 (年末年始、2月の第3土曜日とその翌日、8月の第2土曜日とその翌日を除く毎日)</p>	
<b>ニコンブラザ大坂</b>	
〒570-0005 兵庫県東区東船場 1-13-3 NIK 名古屋設計センタービル2 階 <p>営業時間：10：30～18：30 (日曜日、祝日、年末年始を除く毎日)</p>	

<b>0570-02-8060</b>	
<p>● <b>オンラインサービスセンター</b> (韓国・韓国・名古屋・大坂) <b>ナビダイヤル</b></p> <p>● <b>0570-02-8060</b></p> <p>● 海外に営業している店舗へご利用になるニコンブラザサービスセンターを、ナビダイヤルは一部店舗からは市話通話料金でご利用いただけます。</p> <p>● ナビダイヤルをご利用いただける場合は、ニコン カスタマーサポートセンター (03) 6702-0577 におかけください。</p>	

<b>修理サービスのご案内</b>	
<b>修理のご依頼</b>	
ニコンサービスセンター (修理センター・ニコンブラザサービスセンター)、ご購入店、または最寄りの販売店にご依頼ください。	
修理品をお預りいただく場合のご注意 <ul style="list-style-type: none"><li>※部品交換のため、取り外しキャップやレンズキャップなどを付けてください。</li> <li>※修理に必要と思われるもの以外の付属品は、ご自身で保管ください。</li></ul>	

<b>修理センター</b>	
株式会社ニコンイメージングジャパン(修理センター) <p>〒230-0052 神奈川県横浜 2-3-26 <p>営業時間：9：30～18：00 (土曜日、日曜日、年末年始、夏休み休日などお持ち帰り日を除く毎日)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>● 修理センターへは、(ニコンブラザサービスセンター)からの電話のみをお受けします。</li> <li>● 来場の方の受付はございません。ご了承ください。</li></ul></p>	
<b>0570-02-8200</b>	
<p>● ナビダイヤルは一部店舗からは市話通話料金でご利用いただけます。</p> <p>● ナビダイヤルをご利用いただける場合は、(03) 6702-0577 におかけください。</p> <p>● (03) 6702-0577 におかけください。</p>	

- ニコンビックアップサービス**

撮影機材のお借り・修理センターへのお取り取り、修理後のお借り・集金までをニコン指定の配達業者 (ヤマト運輸) が一貫して行なうサービスです。全国一律の料金です (大きさや重さにより変動があります)。取り扱いできません。

- <インターネットでの申し込み>**

**http://www.nikon-image.com/support/repair/**

ニコンビックアップサービスの申し込みは、投稿もり金額やインターネットで申し込んだ修理の進捗状況や納期などの確認ができます。

- <フリーダイヤルでのお申込み>**

フリーダイヤルは一部店舗からは市話通話料金でご利用いただけます。

**0120-82-8155**

営業時間：9：00～18：00 (年末年始 12/29～1/4 を除く毎日)

- 製品の使い方に関するお問い合わせ**- ニコン カスタマーサポートセンター**

ニコンカスタマーサポートセンターナビダイヤル

**0570-02-8000**

  - ナビダイヤルは一部店舗からは市話通話料金でご利用いただけます。
  - ナビダイヤルをご利用いただける場合は、(03) 6702-0577 におかけください。
  - (03) 6702-0577 におかけください。

- お問い合わせ時のお願い**
  - おかけになる前に「製品名」、「ご購入日」、問題が発生した場合は「症状」、「表示されたメッセージ」、「症状の発生頻度」などをご確認ください。お問い合わせください。
  - 「ファクシミリや郵送でのお問い合わせは」、「ご住所」、「お名前 (フリガナ)」、「電話番号」、「FAX 番号」を (会社の場合は会社名と部署名も) 明細にお書きください。

- ニコンイメージング (ウェブサイト) / サポートページ**

**http://www.nikon-image.com/support/**
最新の製品テクニカル情報や、ソフトウェアのアップデート情報をご覧いただけます。製品および写真にご利用いただくために、定期的にアクセスをお願いします。

English
Before using this product, please carefully read both these instructions and the camera manual.

**Note:** This lens does not support D2- or D1-series, D200, D100, D90, D80, D70-series, D60, D50, D40-series, or D3000 digital SLR cameras or film SLR cameras.

- For Your Safety**

To prevent damage to property or injury to yourself or to others, read "For Your Safety" in its entirety before using this product.

Keep these safety instructions where all those who use this product will find them.

- WARNING:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in death or severe injury.
- CAUTION:** Failure to observe the precautions marked with this icon could result in injury or property damage.

- WARNING**
- Do not disassemble or modify this product.**
- Do not touch internal parts that become exposed as the result of a fall or other accident.**

Failure to observe these precautions could result in electric shock or other injury.

- Should you notice any abnormalities such as the product producing smoke, heat, or unusual odors, immediately disconnect the camera power source.**

Continued operation could result in fire, burns or other injury.

- Do not use this product in the presence of flammable dust or gas such as propane, gasoline or aerosols.**

Failure to observe this precaution could result in explosion or fire.

- Do not directly view the sun or other bright light source through the lens or camera.**

Failure to observe this precaution could result in visual impairment.

- Keep this product out of reach of children.**

Failure to observe this precaution could result in injury or product malfunction. In addition, note that small parts constitute a choking hazard. Should a child swallow any part of this product, seek immediate medical attention.

- Do not handle with bare hands in locations exposed to extremely high or low temperatures.**

Failure to observe this precaution could result in burns or frostbite.

- CAUTION**
- Do not handle the lens at the sun or other strong light sources.**

Light focused by the lens is a source of fire and damage to the product's internal parts.

- Do not leave the product where it will be exposed to extremely high temperatures, for an extended period such as in an enclosed automobile or in direct sunlight.**

Failure to observe this precaution could result in fire or product malfunction.

<b>Notice for Customers in Canada</b>	
CAN ICES 3-B / NMB-3-B	
<b>Parts of the Lens</b>	
① Lens hood	
② Lens hood alignment mark	
③ Lens hood lock mark	
④ Lens hood mounting mark	
⑤ Focus ring	
⑥ Focus distance indicator	
⑦ Focus distance mark	
⑧ Lens mounting mark	
⑨ Rubber lens-mount gasket	
⑩ CPU contacts	
⑪ Focus-mode switch	

<b>Camera mode</b>	<b>M/A</b>	<b>M</b>
AF	Autofocus with manual override	Manual focus with electronic rangefinder
MF	Manual focus with electronic rangefinder	

Supported focus modes are shown in the following table (for information on camera focus modes, see the camera manual).

<b>Camera mode</b>	<b>M/A</b>	<b>M</b>
AF	Autofocus with manual override	Manual focus with electronic rangefinder
MF	Manual focus with electronic rangefinder	

**M/A (Autofocus with Manual Override)**
To focus using autofocus with manual override (M/A):

- Slide the lens focus-mode switch to M/A.

- Focus.
  - If desired, autofocus can be over-riden by rotating the lens focus ring while the shutter-release button is pressed halfway (or, if the camera is equipped with an AF-ON button, while the AF-ON button is pressed). To refocus using autofocus, press the shutter-release button halfway or press the AF-ON button again.

- Depth of Field**

Depth of field can be previewed using the camera's depth-of-field preview feature. A rough approximation is also provided by the focus distance indicator and by the depth-of-field indicator to either side of the focus distance mark, but note that these distances are intended as a guide only and may not be completely accurate. Due to the effects of depth of field and other factors, distant objects may be in focus at focus distances under ∞.

<b>on</b>	<b>∞</b>	<b>3.6</b>	<b>∞</b>
Depth-of-field indicator	Focus distance mark		Depth-of-field indicator

- Aperture**

Aperture is adjusted using camera controls. The frame rate may drop at some apertures.

- Built-in Flash Units**

When using the built-in flash on cameras equipped with a built-in flash unit, remove the lens hood to prevent vignetting (shadows created where the end of the lens obscures the built-in flash).

- Using Built-in Flash Units Without Vignetting**

Vignetting may occur with the built-in flash units in the following camera when the lens is attached. The minimum distance(s) at which the flash can be used without vignetting are given below.

<b>Camera</b>	<b>Use at ranges of*</b>
D750 (FX format) /D780 (FX format) /D610 (FX format) /D600 (FX format) /D5600 /D5500 /D5300 /D5200 /D5100 /D5000 /D3400 /D3300 /D3200 /D3100	1.0 m/3 ft 4 in. or more

\* Lens hood not attached.
For the latest information on vignetting with this lens, see the camera manual.



